

あなたがまるい美術館を作るなら？

オリジナルレイアウトを考えよう

金沢21世紀美術館は決まった順路のない、自由に歩き回ることのできる美術館です。

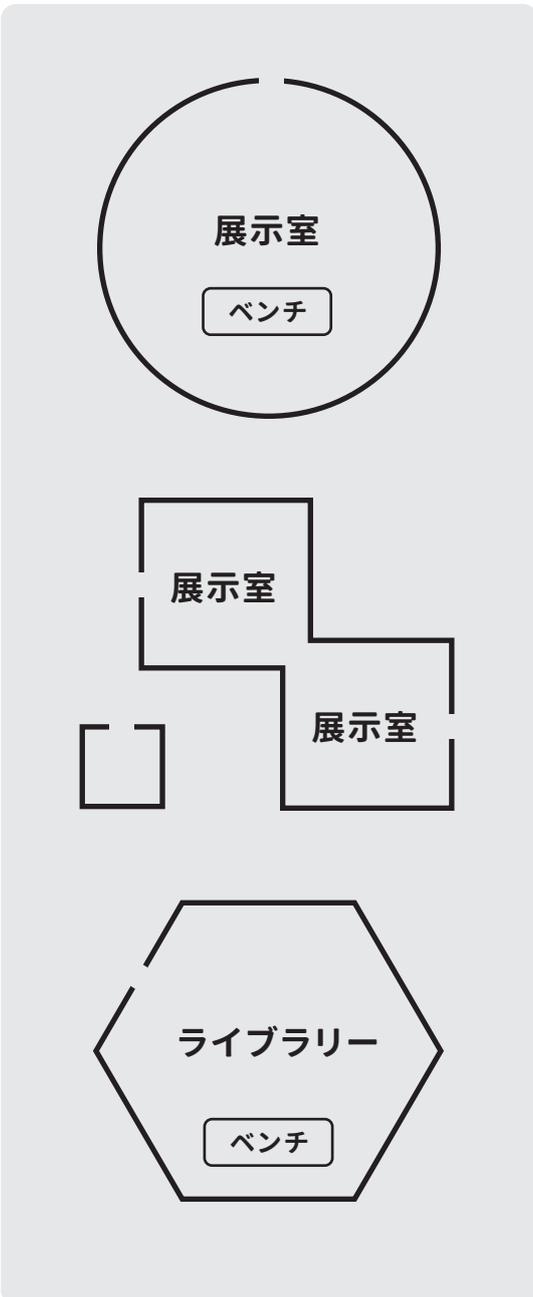
部屋の数、入り口、大きさ、通路…様々なパーツが美術館ですごす人の動きを変えていきます。

美術館をつくる時も、たくさんの案が考えられました。

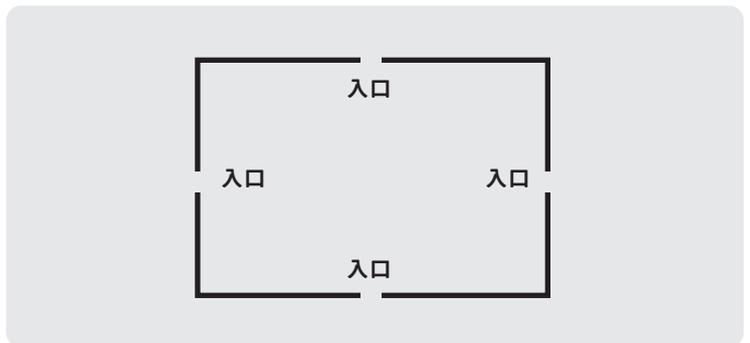
あなたがまるい美術館を作るならば、どんな美術館を作りますか？

美術館を歩く想像をしながら、考えてみてください。

部屋の大きさやカタチは？



出入口はいくつ？

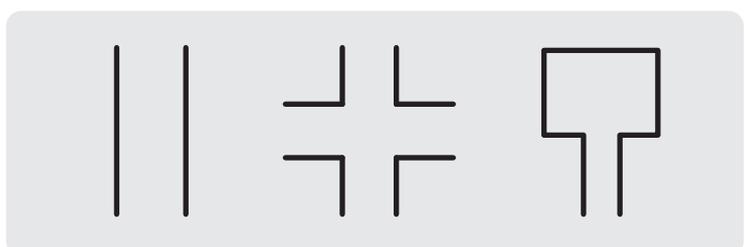


美術館にはどんな場所がある？ 書き込んでみよう！

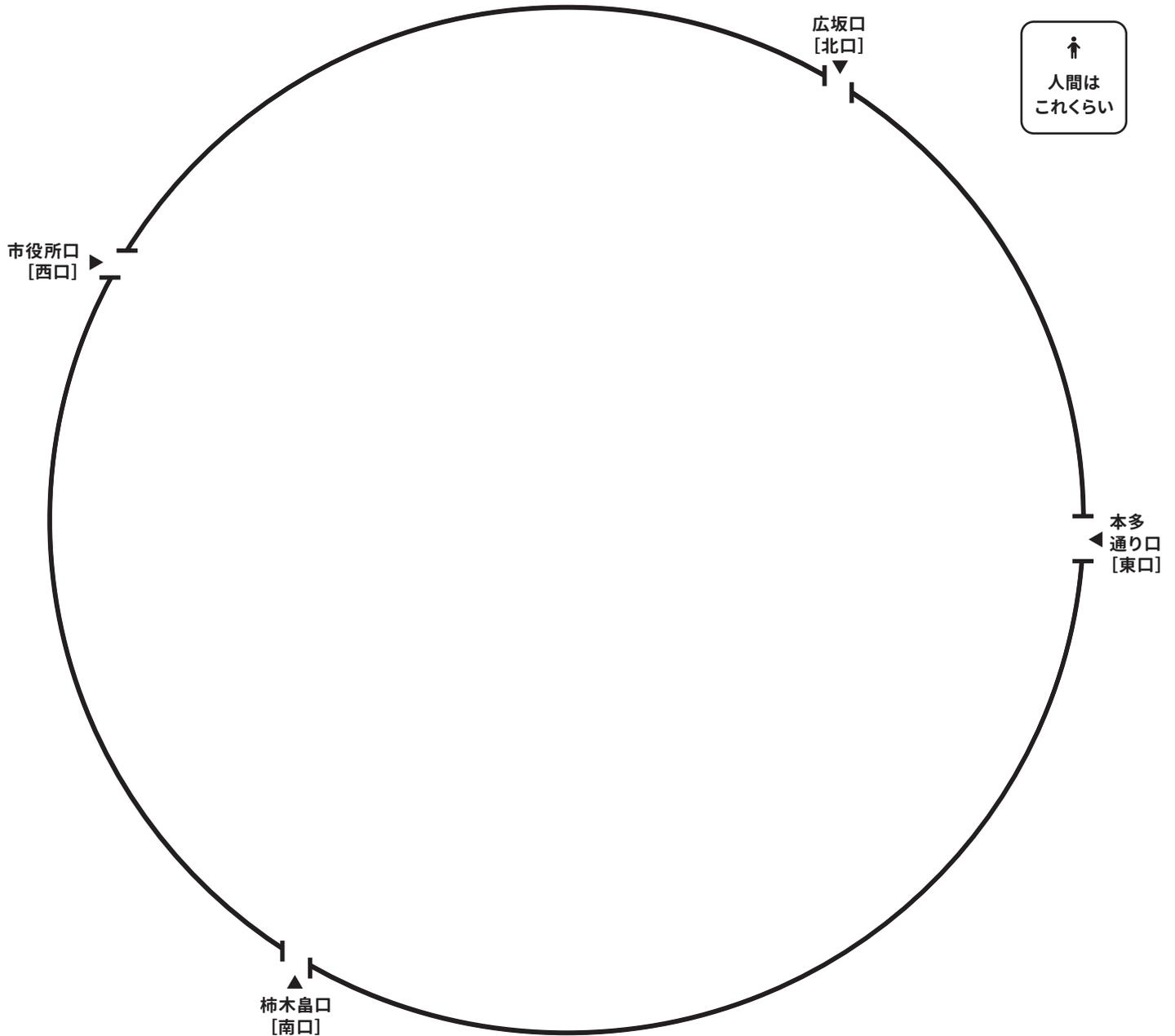
例えば金沢21世紀美術館にはこんな施設があります。

- 展示室 …………… 作品を飾る部屋
- シアター21 …………… 音楽や演劇、映画の上映に
- キッズスタジオ …………… 工作ができる部屋
- アート・ライブラリー …… 専門書を取り揃え
ミュージアム・ショップやカフェレストランも！

ろうか廊下はまっすぐ？ 交差点がある？行き止まり？



美術館の直径は 113m



あなたが考えたまるい美術間の特徴を教えてください

.....

.....

.....

.....

.....

みんなの「まるい美術館」大募集！

作ったシートをぜひ送ってください。送られた作品は
当館ウェブサイトやSNSで公開されることがあります。

送り先 lab@kanazawa21.jp

締切 6月14日

lab.4 Space Syntax について

金沢21世紀美術館では2017年から「lab.」というシリーズの展覧会を開いています。このシリーズは展示をするだけでなく調査や実験、研究の場にもなっています。4回目の今回の展覧会は街や建築のレイアウトを考える〈Space Syntax〉の理論や実践を紹介し、金沢21世紀美術館の可能性を探る分析や調査を行いました。

lab.4 Space Syntax

2019.10.12[土]— 2020.6.14[日]

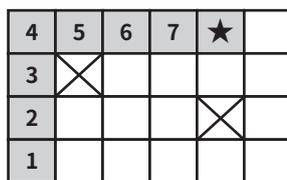
金沢21世紀美術館 デザインギャラリー

主催：金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]

Space Syntax による分析の例

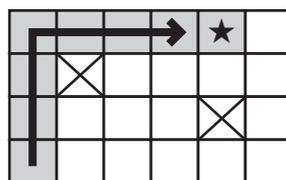
Space Syntaxでは場所の特性を数値に表して分析して、人の生活に役立っています。
いくつかの指標の例を紹介します。

入口からの距離



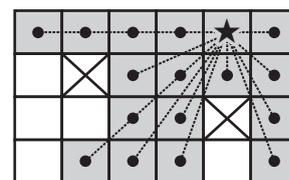
入口

入口から何回曲がるか



入口

タイルの中心同士同士を結んで
曲がらずに行ける場所の多さ



入口

場所や空間を目で観察するだけでなく、科学的に分析してみることで
それまで気が付いていなかった特性が見えてくることがあります。
みなさんのシートもSpace Syntaxの理論で分析ができるかもしれません。
興味を持った人はぜひ、展覧会のページも見てみてくださいね。